

くらしを見つめる 私たちの機關紙

2023

こーぶ・しまね

8
vol.460



食卓と産地を結ぶ架け橋に

一産直こめたまご農業体験交流会を開催…8P



COOP SHIMANE

生協しまね

Instagramは
こちらから

表紙：親子で泥んこになって田植えを楽しみました。

2P ◆生協しまね第39回通常総代会報告

8P ◆食卓と産地を結ぶ架け橋に
—産直こめたまご農業体験交流会を開催—

10P ◆私の『総代の記録』

—総代立候補者募集中—

11P ◆わたしのくらしとSDGs

西部ブロック フードロス削減学習会を開催!

◆わたしのお気に入り

ほんまもんむぎ茶

12P ◆みんなあつまれ

14P ◆災害支援基金の募金にご協力をお願いします
◆平和映画会のお知らせ

16P ◆みんなのくらぶ

おしゃべりくらぶ「コーディネーターズ」(松江市)



益田市 S・Fさん

共に生き
益田市
共に創る豊かなくらし



共に生き 共に創る豊かなくらし

共に生き 共に創る豊かなくらし

生協しまね 第39回

通常総代会報告

6月20日火、松江市のくにびきメッセにて、第39回通常総代会を開催しました。

通常総代会は、私の暮らしと生協のこの1年を振り返り、これから1年、私の暮らしに生協をどう活かすか、どんな応援があつたらいいのかを考えていく場です。

さらに、私の暮らしをもっと豊かにするために、生協がどうあつたらいいのかを考える場もあります。

- 第1号議案 2022年度の振り返りと2023年度方針について
第2号議案 2022年度決算及び剩余金処分案について
第3号議案 2023年度予算について
第4号議案 役員報酬の限度額（総額）について
第5号議案 監事監査規則の変更について
第6号議案 定款の一部変更について
役員選出について



理事会あいさつ〈抜粋〉

コロナ禍の3年間、私たちはかつてない経験をしてきました。組合員活動においては、大勢での集まりの場を作ることができないという困難を強いられましたが、ようやく多くの方々に集まつていただいて本総代会を開催できるようになりました。

さて、先月は本総代会に先立って、春の総代・組合員交流会を県内14会場で開催しました。「同じカタログを見ていても、それぞれいろんなことを思っていたり、知らなかったことを教えてもらったり…。顔を見ながらのおしゃべりの楽しさを改めて実感しました」と、参加者から振り返りをいただきました。私たちは、交流することを大切にしています。「食」や「暮らし」の話題を真ん中にしたおしゃべりは、多様な暮らしや考え方を知り、これからこんなことをいきたいという想いにもなります。取り巻く社会状況は厳しいですが、人とのつながりが力になり、これから社会への希望も見出せそうな気がしてきます。

一方で、コロナ禍であっても、人と人がつながる方法を模索しました。産地や取引先とのリモート学習交流会は、画面越しであっても生産現場の様子や商品について、作り手側の努力と熱意が十分に伝わり、理解が深まりました。リモートという選択肢が増えたことで『参加』や『交流』の可能性が広がりました。引き続き、組合員がより参加しやすい活動の形や、リモートとリアルの利点を生かした交流の方法を探っていきます。

最後に、生協しまねは来年創立40周年を迎えます。私たちのビジョン「共に生き 共に創る豊かなくらし」のもと、私たちはどう暮らしたいか、そのために私たちの暮らしに生協がどうあつたらいいのか、暮らしの声を生協に届け、誰もが安心して住み続けられる地域社会を共に創っていきましょう。



副理事長
石原 淳子

高齢化がすすむ地域の中での生協

益田支所 松浦 秀信さん

津和野町木部地域は今日現在で人口518人、10年前と比較すると100人も減少し、高齢化率は57.7%です。しかし、地域住民は縦横のつながりが強く、皆で地域を守り続けようとする元気があります。この元気の源は、“住と食”です。住み慣れた所で、地産地消の生活が人々の健康を守っているのです。その中で地産できない物の購入に、その一助として生協が関わっています。安心安全は勿論ですが、なんといっても自宅まで届けていただけることが一番です。木部地域には概ね50名の組合員

がいますが、その中で半数の方が70歳以上の方だと思います。「わが生協」であることを胸に、今後を考えるとき、新規加入者の掘り起こしは勿論ですが、高齢の組合員へお互いが声を掛け合って支援していくことが求められます。私たちも、組合員間の連携を密にして、一歩一歩進んでいきたいと思います。



班結成を機に

出雲支所 象谷 五十美さん

2年半前の退職時に地域で利用されていた方と共に友人に加入してもらい、3人で新班を作り、2年前に「おしゃべりくらぶ」を結成しました。ワイン好きの3人なので、年に何度かは家族を含めて飲み会もしています。昨年の秋からその友人と二人で、畠をやめられた方の後を引き継いで、野菜作りを始めました。畠は町内の通り道に面しているので、毎日町内の方と声を掛け合い話したり、時には数人の方が集まって来られるなど、田舎の町のコミュニティにもなっています。

日当たりが良く、通られるみなさんが声をかけてくださることもあるって、野菜はよく育っていますが、無農薬なので虫食いだらけの野菜です。その野菜や生協で注文した炊き込みご飯の素で作ったご飯を高齢の独居の方に差し入れし、喜んでいただいています。



組合員からの メッセージ

4名の方にメッセージを発表いただきました

暮らしに寄り添う生協

松江南支所 高橋 節子さん

昨年の夏に初孫が生まれ、両親、私ども、娘夫婦の6人の暮らしに赤ちゃんが加わりました。離乳食が始まるとカタログ「ふあみ～ゆ」に頼ることが出てきました。「ふあみ～ゆ」のカタログが入るようになって20年になるそうですが、今までずっと「私には使うことのないカタログ」と思っていました。家族の構成が変わると必要なカタログまで変わってくることを実感しました。おかげ様で『まい！とうふじゅうてんくん』や『あいこちゃんのツナ缶』などをを利用して作った離乳食を孫もよく食べています。生協のお世話になって30年。生活の変化に寄り添ってもら正在することを感じます。



母から受け継いだもの

浜田支所 大橋 歩さん

生協との出会いは、母なくしては語れません。転勤族だった母は、初めての土地でもすぐに近所の方々と班を作り、いつしかご近所の方々の中心になっていました。生協で催される勉強会にも積極的に参加し、添加物や農薬、栄養のことなどを学び、私たちに話してくれました。「健康に！元気に！そのためには食生活を大切に…」という母の想いは、家族のみにとどまらず、周りの人たちへも伝えられていて、母が亡くなった後、たくさんの感謝の言葉が届きました。母からの愛や母からの教え、そして生協とのつながりは、これからも私の生活の中で大切にしていき、自分も子どもたちや周りの人たちへ伝えたいと思っています。



第1号議案 2022年度の振り返りと2023年度の方針について



© UNICEF/UN0777983/al Sayed_AFP

2023年2月6日にはトルコ南部とシリア北部で大地震が発生、甚大な被害を受けました。生協しまねは日本ユニセフ協会からの呼びかけに賛同し、「トルコ・シリア大地震緊急支援募金」を組合員のみなさんに呼びかけ、1,878,957円もの募金が寄せられました。

トルコ・シリア大地震 緊急支援募金

班配送もスタートしました。職員が1人常駐するようになり、組合員の急な問い合わせや困りごともすぐに対応できるようになりました。



合員が利用しています。今までステーション受け取りが中心でしたが、出張所稼働にあたって本格的に

設しました。現在は、地域ステーション2か所、32班が結成され、763名の組合員が利用しています。

2022年10月、活動拠点となる隠岐の島出張所を開設しました。

隠岐の島出張所稼働

共に生き、共に創る



リサールベルデ
松江南支所エリア委員会が『産直泥付き白ネギ』の産地、リサールベルデ（鳥取県西伯郡）に産地訪問に行きました。



2022年度は、オンラインとリアルを織り交ぜながら、多くの生産者・取引先と産地交流を行いました。



理事会の小委員会の「くらしをつなぐ委員会」が、北海道の株折笠農場とオンラインで交流会を行い、じゃがいもについて学習しました。



浜田支所・益田支所のエリア委員会が、オンラインでマルイ食品株の『南国元気鶏』について学びました。



Q 落果した実はどうされましたか？

船城さん…寒波や強風で多くの実が落果してしまいました。また、食べると苦みが強かつたりと、味の微妙な変化が起こりました。ひどいところでは、果汁が減少する「すあがり」という症状がました。生産者の園地は、天草の島の中でも広範囲に点在していますが、標高の高い園地では、被害は壊滅的でした。

通常総代会当日、天草ジューシー出荷組合の船城優路さんにお越しいただき、今年天草晚柑を襲った寒波についてお話をいただきました。



産地からの
メッセージ

2023.8

平和の取り組み

● 戦争体験を語り継ぐ集い



折り鶴昇華再生活動



12月に『戦争体験を語り継ぐ集い』を開催しました。1部の講演では、佐々木幹法さんからご自身が体験された終戦時のお話を語っていただきました。2部では、西尾幸子さんの実体験をもとにつくられた朗読劇「さあちゃんどヒロシマ」が上演されました。



【参加者より】
この活動がスタートしたときから取り組んでいます。コロナの影響で今年は3年ぶりに行いました。「何年もできなかつたので、今年はようやく取り組めて気持ちがすっきりしたね」と、折り鶴とあわせて平和への想いも昇華することができました。

地域連携

NPO法人フードバンクしまね「あつたか元気便

子どもの貧困が社会問題となっている中、2018年7月に古志原小学校を対象に試行的に始まったフードバンクしまね「あつたか元気便」。2022年度には松江市の17の小中学校に広がり、利用世帯も延べ1,405世帯になりました。



津和野町との懇談会



今まで以上に地元の自治体、地域の諸団体と連携を深め、地域に暮らす多くの人々の暮らし応援をすすめいくことが求められています。そのため、まずは地域の課題を知る、地域に生協しまねの活動を知つてもうため、津和野町との懇談会を11月に行いました。

【利用された方からのメッセージ】
「タダでもらっていいの？」と娘。「たくさんおいしいはんを食べて元気になつてね。つづけプレゼントしてくれたのよ」と私。娘は「いろんな人たち、ありがとー!!」と叫んでいました。地域のみなさまのやさしさと元気便さんに携わるすべてのみなさまに感謝のきもちでいっぱいです。

みなさんからのお声は、私たちの励みになっています。今後とも天草ジューシー出荷組合をよろしくお願いします。



Q 船城さん…基本的にそのまま園地で土にかえします。天草晩柑は5月に実をつけてから1年以上木の上で完熟させます。そのため、台風や長雨などの天候被害にあやすく、実の落果は避けられません。ジュースやピール菓子などの加工も検討ましたが、一度落果したものは痛みも早く、落果物を集めの人工費、加工費を考えると、結局生産者への商品代にはならないため、現時点では自己消費などまっています。

Q その後の栽培のようすはいかがでしょうか？
船城さん…5月の上旬には花が咲き、その後来年の実がつきました。今現在はまだ小さく緑の実ですが、これが徐々に大きくなり、また厳しい冬を越し、みなさんにお届けできるのは来年の春からです。今回の寒波が来年の収穫量にどの程度影響するのかは正直なところまだ分かりません。今回の寒波の影響というよりも、これから次の春までの気候がなによりも大きく成長に左右するのではないかと思います。

2023年度方針

はじめに

ウクライナ侵攻や東アジアでの緊迫した状況などを受け、今後、軍事費が大きく膨らんでいくことが懸念されます。再び過ちを繰り返すことが無いよう、自分の事として平和について考えていくことが、何よりも大切であると考えます。

コロナ禍によるコンテナ輸送の停滞や、世界でも有数の穀倉地帯であるウクライナからの小麦粉輸出が制約される中、世界的な「食料問題」が起こっています。日本の食料自給率は先進国の中でも最低（38%）の状況が続いています。ひとたび「自由貿易が機能しなくなる」という事態に陥れば、たちまち「食料」の確保が困難になることが予想されます。そうした中で、輸入ばかりに頼ることなく、自国での生産向上に向けた取り組みが求められます。そのためには、消費者一人一人が当事者として「食料問題」といかに向き合っていくか考えることが重要です。私たち生協しまねは、産直提携先との関係を一層深めていくと共に、県内の生産物の普及や県内農畜産物を守る活動を行うと共に、ビジョンで掲げる「食」と「食文化」をより豊かにしていく取り組みをさらに広げていきます。

コロナ感染、円安による物価上昇、孤立・孤独の深刻化等が、私たちの暮らしを取り巻いています。こうした時代にあって、支えあい生きることを共にする社会の実現をめざす生協しまねビジョン「共に生き 共に創る 豊かなくらし」は、益々重要です。引き続き、組合員募金や寄付付き商品の利用を通じ、ユニセフをはじめとする国際機関への協力やミャンマーへの人道支援、世界の飢餓・貧困削減に寄与する活動に取り組んでいきます。そして、生活のインフラ（基盤）としての役割を果たしつつ、誰もが安心して住み続けることができる地域づくりの実現に向け、より一層、地域の諸団体や行政との連携強化を図り、重層的なセーフティネットを創りあげていきます。

- 1、日々のくらしづくりの土台である「食」と「食文化」をより豊かにしていく取り組みを強めています。そのためには、普段の暮らしを持ち寄ること、特に商品を真ん中にしたくらしのおしゃべりは、共感や発見、そして「自分らしく生きる」ことにもつながり、人間の持つ社会性を育む上でも大切なことだと考えます。
- 2、「共に生き、共に創る」組織として、「つながる」ことを基本とした生協の運営や事業は益々重要です。職員も組合員も取引先も共につながって、ビジョン実現に向け活動していきます。
- 3、人と人との関係性が希薄化する中、地域社会において、連携する力、つなぐ力、つながる力を高め、新たな関係性を生み出していきます。そして誰もが安心してくらし続けることができる持続可能な地域社会をめざしSDGsをさらに進めていきます。
- 4、県内農業への支援、農産物の普及をめざし、農産物の集荷・出荷機能を高めると共に、新たな物流の構築と障がい者雇用の拡充を目標に「株まい・しまね流通ラボ」を強化していきます。
- 5、2024年11月で、創立40周年を迎えます。地域や組合員、役職員と共に40周年を祝い、つなぐ力、つながる力で未来を切り開いていきます。そのために、2023年度は40周年記念行事など、具体的な活動の準備を行っていきます。

退任理事・監事紹介

大木 隆之さん（前専務理事）
渡部 初美さん（元組合員理事）
周藤 紀恵さん（元組合員理事）
門脇 砂恵さん（元 監事）

2023年度常勤理事並びに新任理事

【常勤理事】理事長 安井光夫
副理事長 石原淳子
専務理事 小林健吾
常務理事 門脇文隆

【新任理事】有識理事 宮本恭子
組合員理事 辻井志貴子

第2号議案 2022年度決算及び剩余金処分案について

●2022年度の事業状況

供 給 高: 92億7,773万円
 (予算比100.8% 前年比99.8%)
 一人当たり1回の平均利用高: 4,582円(前年差 -21円)
 組 合 員 数: 71,762人
 2022年度加入組合員数: 3,645人
 出 資 金 額: 30億2,800万円
 一人当たり平均出資金額: 42,195円

●貸借対照表 (千円未満切り捨て)

資 産 の 部	
流動資産	42億6,721万円
有形固定資産	16億6,055万円
無形固定資産	4,987万円
その他固定資産	18億4,704万円
資産合計	78億2,469万円
負債・資本の部	
流動負債	15億4,050万円
固定負債	7億420万円
出資金	30億2,797万円
剰余金	25億5,201万円
負債及び純資産合計	78億2,469万円

●損益計算書 (千円未満切り捨て)

科 目	金 額
供給高	92億7,772万円
供給剰余金	23億7,816万円
その他事業収入	2億8,477万円
事業剰余金	2億4,625万円
人件費	12億1,068万円
物件費	12億599万円
事業外収益	4,704万円
事業外費用	24万円
経常剰余金	2億9,305万円
税引前当期剰余金	2億9,206万円
法人税等	6,795万円
法人税等調整額	1,474万円
当期剰余金	2億936万円
当期首繰越剰余金	2,424万円
当期末処分剰余金	2億4,831万円

議案採択結果

議 案	賛 成	反 対	保 留
第1号議案	201	0	2
第2号議案	200	0	3
第3号議案	202	0	1
第4号議案	202	0	1
第5号議案	202	0	1
第6号議案	201	0	2

総代定数210名、在籍総代209名のうち、205名の総代の出席（本人出席58名、書面出席146名、委任出席1名）のもと、6つの議案すべてが承認されました。

●剩余金処分

I 当期末処分剰余金	248,310,431円
II 剰余金処分額	
1. 法定準備金	120,000,000円
2. 利用分量割戻金	9,300,000円
3. 出資配当金	6,000,000円
4. 任意積立金	
(1) 別途積立金	31,500,000円
(2) 税効果会計積立金	0円
(3) 修繕積立金	10,000,000円
(4) 災害対策等積立金	20,000,000円
(5) 資産再評価等積立金	10,000,000円
(6) 40周年記念事業積立金	10,000,000円
合 計	216,800,000円
III 次期繰越剰余金	31,510,431円

当期剰余金処分後の積立金の累計額

法定準備金	1,220,000,000円
任意積立金	
別途積立金	943,000,000円
税効果会計積立金	173,200,000円
修繕積立金	81,000,000円
災害対策等積立金	50,000,000円
資産再評価等積立金	28,000,000円
40周年記念事業積立金	10,000,000円
合 計	2,505,200,000円

第3号議案 2023年度予算について(主な数値)

供 給 高: 92億6,910万円 (前年比 99.9%)
 経 常 剰 余 金: 1億2,210万円 (前年比 41.7%)
 期 末 組 合 員 数: 72,832人 (純 増 1,070人)
 夕食宅配供給高: 2億3,260万円 (前年比 105.4%)

第4号議案 役員報酬の限度額(総額)について

- (1) 理事（常勤理事3名、有識理事2名、組合員理事18名）の報酬
 総額 4,600万円
 (2) 監事（非常勤監事3名）の報酬 総額 220万円

第5号議案 監事監査規則の変更について

第22条
 2019年会社法の改正に伴う生協法の改正への対応。

第25条・第27条
 文書内の字句の統一に伴う変更。

第6号議案 定款の一部変更について

第5章 事業の執行
 (事業の品目等)

第68条

「全国大学生協共済生活協同組合連合会が行う短期生命共済事業」記載部分の削除。

当日のようすは、こちらの二次元コードから
 ご覧いただけます。



食卓と産地を結ぶ架け橋に

一産直こめたまご農業体験交流会を開催！

5月27日(土)、出雲市平田町で『産直こめたまご農業体験交流会』を開催し、15家族、52名の組合員さんとご家族に参加いたしました。産直こめたまごの鶏のエサとなる飼料用米の田植え体験とクイズを通した学習を行い、生産者の旭養鶏舎さん、福田ファームさん、ご協力いただいたJA出雲地区本部さんと組合員が学び・触れ合う楽しい時間となりました。

“楽しい”があふれた 田植え体験

5月27日は晴天、絶好の田植え日和でした。お子さんはもちろん、大人も童心に帰ったように、一心不乱に苗を植えていました。初めは緊張した面持ちでお父さん・お母さんの横で田植えをしていたお子さんも、気づけばたくましく進んでいき、生産者と共同作業。1時間ほどで終わった田植えですが、終始笑顔があふれ、組合員と生産者の間に一体感が生まれました。

クイズで産地から 食卓を学ぶ

田植え後は、ゆでたまごを試食しながら学習会。生産者の福田ファームさんからクイズを交えながら『産直こめたまご』のごだわりを教えていただきました。生協の『産直こめたまご』は、

初めは慣れない手つきで慎重に田植えをしていく参加者のみなさん。次第に慣れていき、どんどんペースを上げていきます。「早く苗をください！」と、生産者も驚きのスピードで植えていくお子さんもいらっしゃいました。



『産直こめたまご』 生産者紹介



有限会社
旭養鶏舎
竹下 靖洋 社長



有限会社
福田ファーム
福田 賢治 会長



○×クイズを行いました。親子で相談しながら答えを考え、盛り上りました。正解が多かったご家族には、『産直こめたまご』のプレゼント♪

初めての田んぼの感触に驚いて涙が出ちゃったお子さんも。良い経験になったかな?



ゆでたまごは、「おいしい、おいしい」と、お子さんに大好評!



福田ファームの福田社長と一緒に田植えをするお子さん。生産者とお子さんが触れ合う時間になりました。

田んぼの感触が気持ちいいのか、お風呂のように浸かっているお子さん。



参加者の感想

卵ができるまでの過程を初めて聞き、驚いたのと、今まで気にもとめていなかったことに気づきました。食材がどのように育てられているのか子どもと一緒に知ることも大切だと感じました。初めて田んぼに入らせてもらい、素足での田植え体験は、すごく新鮮で楽しかったです。(松江市 H・Tさん)

たうえははじめてだったけど、あまり難しくなかったです。僕のうえたいねがそだってほしいとおもいました。(邑智郡 Pくん)

お子さんから質問タイム!!

お子さん 「たまごづくりで大変なことはなんですか?」

福田さん 「全国で流行している『鳥インフルエンザ』への対応です。現在、全国の採卵鶏の飼育羽数の12%が罹患し、殺処分になっています。卵の価格が高騰しているのは、卵の生産量が減り、品薄状態になったことがひとつ的重要です。幸いにも島根県ではまだ発生していませんが、感染経路の特定に至っていないため防ぐことも難しく、いつ感染してもおかしくない、生産者にとってとても怖い病気です。」

普段当たり前のように食べていることがどれだけありがたいことかを痛感させられました。
『産直こめたまご』を食べるとき、生産者の顔を、そして田植えをしたこと思い出してももらえるような交流会になったのではないでしょうか。生産者にとっても楽しいひとときを組合員と共有したことが、これから生産の活動につながっていくことでしょう。

鶏の工サに飼料用米を20%配合して育てていること、たまごをパック詰めし後、組合員の手元に届くまで10℃以下を常に保つて鮮度良好な状態でお届けしていること、集卵からパック詰めまで自動化しており、組合員の手元に届くまで誰もたまごに触れておらず、衛生管理にもこだわっていることなどを説明いただきました。

私の『総代の記録』

—総代立候補者募集中—



生協しまねは、「一人ひとりの自分らしいくらしづくり」を大切に、誰もが安心してくらせる地域・社会づくりを組合員のみなさんと一緒に創っていきたいと考えています。そのためには、“自分のくらし”や“自分の地域”について生協に声や想いを届けていただくことが大切です。そんな『想い』や『願い』を生協へ届けてくれるのが総代です。2022年度、初めて総代になった佐々木のぞみさんに、1年間を振り返っていただきました。

総代の1年を振り返る

初めてなので
緊張します



出雲支所
佐々木 のぞみさん

2022年10月1日

総代としての1年がスタート！ 任期は、翌年9月30日まで。

「総代になったのは、知り合いに誘われたからです。今まで同じ仕事を20年以上していて、自分は“こんな人間”と固定概念がありました。そのため、その殻をやぶりたいと思い、総代になることを決めました。どんなことをするのかまだよくわかっていないですが、これから徐々に理解していきたいです。」

2022年10月

秋の総代・ 組合員交流会に参加



「もっと堅い会だと思っていたが、驚くほど気軽に参加できました。お正月の過ごし方・料理などの話で盛り上がり、みんなのいろいろな暮らし・お正月のカタチを聞くことができました。生協の活動報告では、もずく基金やないろ食堂についてなど、交流会に参加しなければわからなかったことも知ることができました。」

2023年6月20日

通常総代会



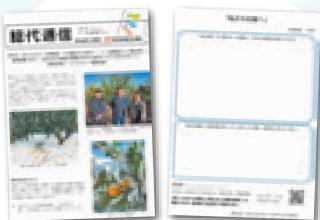
9月30日
任期終了



当日は会場で参加できなかつたので、生協しまねの活動の「1年のまとめ」と「新年度の方針」等についての提案を議案書で確認し、『書面議決書』で議決に参加しました。

2023年5月

秋の総代・組合員交流会



残念ながら、予定が合わず欠席。ですが、年に数回届く『総代通信』で生協の活動を知ったり、読んだ感想・ご意見などをアンケートに記入することで自分の“想い”を生協に届けます。

2023年2月

『私のメッセージ』アンケートを記入し、生協に“想い”を届けたり、届いた試食商品の感想を伝えます。



『味付いなりあげ』でいなり寿司を作りました。中身は五目ちらし。簡単でおいしい！主人も喜んで食べてくれました。と、試食商品の感想をいただきました。

1年を振り返って

今まで27年、生協をやってきましたが、総代になって初めて知ることがたくさんありました。なないろ食堂、フードバンクなど…こんなことまでしているんだと驚きました。1人ではできないけれど、諸団体と連携をすることで実現できることに気づかされました。また、生協が組合員一人ひとりのくらしに耳を傾けていることも実感できました。今までも安心して生協を利用していましたが、より生協へ安心・信頼を寄せることになりました。

「私も総代さん、やってみたい」という方はこちらから！

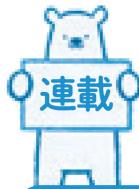
お申込み・お問い合わせは、お電話または右記の二次元コードから！

問合せセンター 0120-336-021

①支所名 ②班名 ③組合員コード 受付時間：月～金 8:30～20:00
④組合員名 土 9:00～18:00



立候補の
届け出締め切り
8月25日(金)
17:30



西部ブロック

フードロス削減学習会を開催！

6月14日㈬、浜田・益田のエリア委員会では、よりSDGsを理解するために学習会を行いました。講師は「食品ロス推進サポーター」となった職員、つながり応援チームの新井徹。今回は、学習会でも行ったクイズをご紹介します。



フードロスの現状を知ることで、自分の暮らしの中でできる行動が見えてきます。



Q：国内全体の「ゴミ処理事業経費」（焼却するための経費）は、年間いくらでしょうか？

A：年間約2.1兆円となります。
ちなみに、この費用は全て税金で賄われています。

約2.1兆円

Q：世界の栄養不足（飢餓）人口はおよそ何人といわれているでしょうか。

A：約7億6,800万人といわれ、世界の人口の1割が飢えに苦しんでいます。

約7億6,800万人

また、SDGsカードを使ってゲームを楽しみながらSDGsについて学びました。笑いながら、リラックスして学習できると好評でした。



わたしの お気に入り

組合員イチオシの商品を紹介するコーナーです

JA香川県
ほんまもんむぎ茶
10g×52P
参考価格**328円**（税込8%
354円）
裸麦(イチバニボシ)（香川県産）【国内加工品】
【次回企画予定：だいすき8月3回】



ほんまもん麦茶ってどんな麦茶？

ほんまもんむぎ茶は香川県産「裸麦(イチバニボシ)」だけを100%使用。裸麦は従来の大麦を原料とした麦茶に比べてでんぶんの溶出量が多いのが特徴です。そのため甘味や香ばしさが強く、麦自体の味が濃厚な上に、まろやかな味です。麦茶本来の甘味と香りを味わえます。



嬉しいノンカフェイン

ほんまもんむぎ茶は麦以外の原料は使用しておらず、ノンカフェインなので小さなお子さんにも安心して飲めることができます。



1年中ほんまもんむぎ茶

香川県産の裸麦100%使用というのがいいなーと思って注文はじめました。色は普通の麦茶と比べると薄いけれど、慣れるとなれば、我が家は水分補給は一年中このほんまもん麦茶です。夏の時期は水出しで、その他の季節は煮出して使っています。子どもたちは学校や保育園へも持つて行きます。いつもゴクゴク飲むので今の時期は1日に3パック消費してしまいます。ストックがなくなるないよう見つけたら必ず注文します。

ここが
わたしの
お気に入り

堤さんのお子さん



みんなあつまれ

あなたの声を
聞かせてください！



※次回企画予定は変更になる場合がございます



【次回企画予定シエル8月4回】

関東圏のコープから生協しまねに転載つてあるのを見れば必ず注文してい『えんがわユッケ風』と再会しました。当時喜んで食べていた子どもたちは既に社会人になり、遠くでそれぞれ一人暮らしをしているので、早速購入して送りました。喜んで食べているかな？

再会しました

鹿足郡 S・Kさん

『南国元氣鶏ムネ肉』を愛用しています。袋の中に重さの約1割の塩こうじを入れて解凍し、冷蔵庫で1日～2日おいてから蒸すのが我が家のお食方です。塩こうじでしつとりやわらかくなり旨味が増します。スライスしてそのままサラダやパンにはさんで食べてもおいしいですよ♡

我が家の食べ方

江津市 ガバチヨさん



【次回企画予定シエル8月3回】

世界地図帳を見つけました

松江市 ナンジャモンジャさん

『土曜日の夕食一緒にどう?』と社会人4年目の孫にメールを入れたら、一緒に食べたい!!と返信。献立に生協の手羽先が届いたのを思い出し、酢、砂糖、醤油で甘酢を作り、煮た簡単な料理を喜んでパクパク。残ったものは全部ほしいと思わずぱぱぱホロリ。孫つて可愛いわ。

孫つて可愛い

松江市 リツチヤン

生協の商品が、梅、らっきょう、ピラム、メロン等初夏の商品に変わつて「あ、もうこんな季節かあー」と、一日が過ぎるのが早く「ついていけないなあー」など感じていますが、今年も生協で注文したらつきようを漬け、もうすぐ食べられるのを楽しみに過ごしています。

カタログから季節感

松江市 カツヨシさん

い私。テレビに外国の名前が多く出てくるのに分からぬ。そんなところで本屋を訪れた時『世界地図帳』を見つけました。めぐつてみると、何と分り易い本で、地図の後頁には、索引欄、世界遺産リスト、各国の面積人口、首都、民族、宗教などなど。これが、￥2,000弱で求められるなんて即、購入。毎日のように、この本を開いて満足しています。

脳の活性化に

浜田市 K・Oさん

今日は、島根県合唱祭が開催された益田市のグランツワへ行きました。中高生の若くて美しいハーモニーを聴いて、癒やされるひと時でした。私は

歌つてきました。音読・歌・会話…声を出すことは、脳の活性化に役立つと聞いたことがあります。何時まで歌えるかわかりませんが、これからも歌い続けたいと思っています。

我が家で一番小さいサイズ

浜田市 E・うさん

衣替えは大変！子どもが小さいときは、衣替えの度にサイズアウトした服を友人に譲つて、代わりにまたもらつて交換していましたが、もうそんなこともなくなり、我が家で一番サイズの小さいのは私になりました。

時には一手間加えて

益田市 S・Mさん

6月号みんなあつまれの「お気に入りの納豆」を読ませていただきました。納豆、おいしいですよね。私もよく注文しています。我が家のお夫はあまり好きではないので、主に食べる私は私です。そのままが一番おいしいし、栄養もあるのですが、時には一手間加えて食べるのもおいしいですよ。娘から教えてもらった「納豆オムレツ」は、少し深めの器に納豆と卵の白身を入れて良く混ぜ、レンジ600Wで1分位かけてから黄身を上にのせてタレをかけます。これは孫たちも好きなようです。夫も食べててくれました。みなさんも一度ためしてみてください。

20数年前から某合唱団に属しており、歌つてきました。音読・歌・会話…声を出すことは、脳の活性化に役立つと聞いたことがあります。何時まで歌えるかわかりませんが、これからも歌い続けたいと思っています。

今月の
テーマ

平和についての想いを寄せていただきました

兄たちの遺言

松江市 M・Oさん

私の兄は昭和12年、日中戦争に出兵し、2年後に26才で戦死した。私は写真でしか兄を知らない。父は「どの子より良くできた子どもだった」と言う。戦後、恋人らしい女性が仏壇を拝みに高知から来られた。妻も子どもも持てなかつた兄のお墓を今は私が洗っている。憲法9条は生きたくても生きられなかつた兄たちの遺言だと思っている。

教えてほしい

手早くできるレシピ

松江市 トコさん

今月末から長男夫婦と同居します。ごほんの支度も主に私がすることにしたので、生協さんに今まで以上にお世話になると思います。お嫁さんも今月末から仕事復帰となり、帰つたら子どもの世話に追われると思います。平日はなるべく手をかけないで手早くできるものをと思っていますので、おすすめがあつたら教えてください。

『べんりで酢』 レシピ

出雲市 ゆきりんさん

今『べんりで酢』にはまっています。サラダ、酢の物、揚げ物のタレと、いろいろなレシピ、教えてください。『べんりで酢』で暑い夏をのりきります。



安来市 安来のバーバさん

終戦を迎える日に

仁多郡 4月さん

私の祖父は満洲事変と日中戦争を経験しています。これは私が大きくなつて母から聞いた話です。今はもう亡くなりました。元気な頃は一言も話をしてくれたことはありませんでした。夏の暑い日に上半身裸の祖父の肩には銃弾を受けた傷跡が残っていました。それがすべてを物語ついていたのだと終戦を迎える日に思つことがあります。

平和記念資料館

仁多郡 みつちゃん

小学生のときに修学旅行で広島の平和記念資料館へ行つたことが強く

考え方せられた

だれでもおなかいっぱいに

出雲市 トモさん

衣食住、何不自由なく暮らせる当たり前のような毎日がとても平和です。そして、「おいしいものを食べられること」が何より幸せ。平和への価値観は人それぞれかもしれません、だれでもおなかいっぱいおいしいものが食べられる世界になつてほしいです。

人の気持ちわかる人に

出雲市 S・Mさん

わが家の亡義母は旧満州からのひきあげ者。大変な思いをして日本に帰り、途中3人の子も亡くし大変だったことを聞いたことがあります。この平和な日本でも自分の気持ちがむしやくしゃしたといって人を殺したり、誘拐したり。どうか気持ちをおだやかに…。人の気持ちわかる人になつてほしいと思つています。

戦争がなくなつて

しあわせなく暮らしを

出雲市 めいちゃん

小学6年生です。私は、修学旅行で代表として平和へのちかいを言いました。広島でいろんなことを学びました。世界がはやく平和になつてという思いで平和へのちかいを言いました。戦争がなくなつてしまわせなくらしがしたいです。

思いを寄せる気持ちを

松江市 金田 美保子さん

高校生と小学生の子どもがいます。子どもが「この国は平和なので、日本に生まれて良かった。」と言つことがあります。そう感じることは有り難いことです。ですが、そうでない地域に暮らす人々に、思いを寄せる気持ちを持つてほしいと思います。「私が住んでいる日本は平和だけれど、それが当たり前でない国に暮らす同じ子どもたちがいる。だから彼らが平和に暮らせるように、離れた所から何ができるかな。」と考えるよう、促しています。



松江市 うつかりさん

災害支援基金の募金にご協力をお願いします

近年、豪雨や地震による河川の氾濫、家屋の損壊など自然災害が続発しています。生協しまねは2013年に「災害支援基金」制度を設け、年間を通じて組合員から寄せられる募金を積み立て、万一災害が起きた際でも迅速に被災地や被災者支援に役立てます。

これまでにも、台風19号により被災されたりんごの産直産地、長野県「サン・くらふと会の」の生産者の被災家屋やリンゴ畠の復旧にあたる職員の派遣費用に使わせていただきました。

昨年度は1,991,718円の募金が集まりました。ありがとうございました。

災害支援基金へは、年間を通じてOCR注文用紙・eふれんずでいつでも募金できます。

募金方法① 「注文書」の場合

募金額：(一口100円単位) 例えば…500円を募金する場合

注文番号：1521

記入例



注文書裏面下段の「4ヶタ・6ヶタ商品注文欄」に右詰で
【1521】と記入し、注文数の欄に「5」と記入します。

※翌週の納品請求書に「非) 災害支援基金一口100円」と表示・請求し、商品代金とあわせて口座振替します。

募金方法② 「インターネット注文 (eふれんず)」の場合

eふれんずにログインしていただき、「注文番号で注文」からご注文ください。

平和映画会のお知らせ

上演映画：おかあさんの被爆ピアノ

コープCSネット（中国四国事業連合）が趣旨に賛同し製作を支援した映画「おかあさんの被爆ピアノ」。この映画は被爆ピアノを修理し、自らトラックを運転し全国をまわり、平和コンサートを続ける被爆2世の広島市のピアノ調律師・矢川光則さんがモデルとなっています。

8月20日、戦争について、平和についてあらためて考える1日にしてみませんか。



会場

松江テルサ
テルサホール

日時

8月20日(日)

セレモニー 10:50～
1回目 11:00～(10:30開場)
2回目 14:30～(14:10開場)

一般／前売り：1,200円 当日：1,500円

小中高生／前売当日共通：600円

【申し込み】組合員サービスセンター

☎ 0120-336-021 にお電話の上

①お名前 ②組合員コード ③前売券必要枚数(大人○枚、子ども○枚)
④連絡先 をお伝えください。

※お申し込み後、チケットのお届けはありません。事前に申し込みをされた方は、前売り価格の代金を当日受付でお支払い願います。

よこのカギ

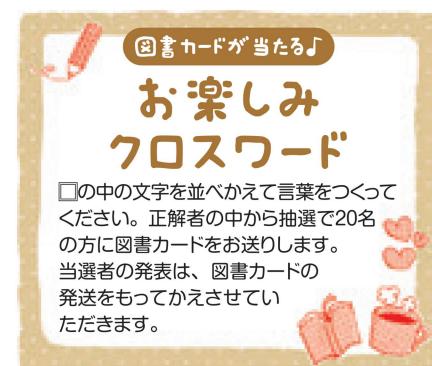
①するどいカマでえものを捕らえる
②カタツムリを食べる虫。
③地球は大きく分けると海と○○。
④虫や草花を観察するときに使う手
ごろな拡大鏡。
⑤結婚するとき、役所に届けるのは
○○○○届。
⑥エビで○○を釣る。
⑦曲げたり伸ばしたりすること。
○○○運動。
⑧夜空に光るもの。丸くなったり細
くなつたり。
⑨ひとりに一つ、生まれた時につけ
てもううもの。
⑩洋服のサイズ。小はS、中はM、
大は？
⑪「よこのカギ」
物には○○○しておいてください。
○○○

たてのかぎ

①武士が身に着けていた武器。
②カタツムリを食べる虫。
③地球は大きく分けると海と○○。
④虫や草花を観察するときに使う手
ごろな拡大鏡。
⑤結婚するとき、役所に届けるのは
○○○○届。
⑥首○○、腰の痛みを解消したい！
⑦名曲は、曲も○○も心に響く。
⑧船を水上で動かないようにしてお
くためのおもり。
⑨曲げたり伸ばしたりすること。
○○○運動。
⑩洋服のサイズ。小はS、中はM、
大は？
⑪首○○、腰の痛みを解消したい！
⑫船を水上で動かないようにしてお
くためのおもり。
⑬首○○、腰の痛みを解消したい！
⑭船を水上で動かないようにしてお
くためのおもり。
⑮船を水上で動かないようにしてお
くためのおもり。
⑯首○○、腰の痛みを解消したい！
⑰船を水上で動かないようにしてお
くためのおもり。
⑱日本伝統芸能のひとつ。出雲阿国
の踊りが始まりともいわれる。
⑲野球で先発投手の後で登板する投
手の呼び名。英語で。
⑳濡れ手に○○。
㉑ヒント 人気の昆虫。はさまれる
とケガをしますよ！

ツ	ル	ノ	ヒ	ト	コ	エ
メ	ス	マ	ホ	ウ		
バ	ウ	ワ	ウ	ウ	オ	
ナ	リ				オ	ン
ウ	デ	ワ	キ	ヤ	ラ	
シ	ン	カ	イ		ス	イ
カ	ワ		ス	イ	ミ	ン

締め切り▼9月1日 (金)
7月号の答▼ナツヤスミ



□の中の文字を並べかえて言葉をつくってください。正解者の中から抽選で20名の方に図書カードをお送りします。
当選者の発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

答えは15ページの投稿用紙に
記入してください

☆6月号のお楽しみクロスワードは、応募者317名、全員正解でした。

6月26日(月)に行われた第2回定例理事会で話し合われた主な議案

報告・確認事項

- ①事業運営部、組織運営部、管理部より定例報告
 - ②「2023年度 秋の総代・組合員交流会」の開催日程について
 - ③総代選挙と選挙管理委員の選出について
 - ④2023年度 各おたがいさま運営補助費について
 - ⑤ISO9001：2023年度「更新監査」の結果について
 - ⑥2022年度(有)協同サービスしまね決算報告
 - ⑦2022年度まい・しまね流通ラボ決算報告
 - ⑧生協役員賠償責任保険について
- 以上の議案について報告・確認が行われました。

議決事項

- ①商品C(生鮮・ドライ)敷地内アスファルト補修工事実施について
 - ②「島根牛乳PB商品」の値上げについて
 - ③常勤役員の退職に伴う退職慰労金について
 - ④2023年度役員報酬について
- 以上の議案についてすべて承認されました。

2023年5月度決算報告

○供給実績 7億8,324万円	(計画比 97.8%、前年比 104.2%)
事業総剩余金 2億2,133万円	(計画比 97.1%、前年比 104.0%)
人件費 計画比 100.5%	前年比 104.8%
物件費 計画比 92.9%	前年比 103.6%
経常剩余金 1,228万円	
○一人当たり平均利用金額 4,244円	
利用者人数(一回当平均) 37,918人	(計画比 99.2%、前年比 99.3%)
○仲間づくり 加入 409人	(計画比 102.3%、前年比 102.0%)

CO・OP共済 6月支払共済金実績

《たすけあい》《あいぱらす》《終身医療》《終身生命》《学生総合共済》計
 ○給付件数…456件 ○給付金額…1,847万2,800円
 (事故入院…24件、病気入院…197件、事故手術…9件、病気手術…78件、ケガ通院…148件)



きーりーとーりーせーん

こーぶ・しまね 投稿用紙

班名

氏名

組合員コード

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

回答必要 実名掲載可ペンネーム()

※ご指定のない場合は、イニシャルで掲載いたします。



生協しまねソーラー発電所

5月の発電状況

発電量 35,250kwh(昨年対比96.1%)

売電料 1,352,895円

商品センター(出雲市長浜町)の屋根及び、駐車場の太陽光発電の実績です。



投稿募集

- 今ハマっていることを教えてください。
- こーぶ・しまね8月号の感想をお寄せください。
- イラストを募集します!

季節のものを描かれる場合は10月のイメージでお願いします!

※班名、氏名、ペンネーム、クロスワードの答えもお忘れなく記入ください。

※誌面のスペースの都合上、全ての投稿を掲載できかねますことをご了承ください。

※この投稿は、こーぶ・しまねやカタログ等の広報物への掲載、組合員活動、運営に活用させていただきます。ご了承の上、投稿ください。

- Eメール: kouhou@coop-shimane.jp
- 投稿募集フォームから <https://www.coop-shimane.jp/form/toukoubosyuu/>

- 郵送:〒690-0017 松江市西津田一丁目10-40 生協しまね「こーぶ・しまね」みんなあつまれ係
- FAX: 0852-27-5742



携帯電話はこちらから

クロスワードの答え □ □ □ □ □ □

投稿用紙を切り取って配達担当者にお渡しください。

みんなのくらぶ

～あたらしい
組合員活動のカタチ～

今日はおしゃべりくらぶ
「コーディネーターズ」
(松江市)の活動を紹介します。



「コーディネーターズ」くらぶは、『おたがいさま まつえ・やすぎ』のコーディネーターで結成しています。月1回コーディネーターどうしで情報共有する場の延長として、おしゃべりくらぶを開催しています。



今回は、コーディネーターの人手不足が話題に。
どうしたら新しい方が来てくれるんだろう?と
知恵を絞ります。

この集まりでは、日々コーディネーターとして活動する上で「こんなときはどうしたらいいんだろう?」という事例を相談したり、情報共有を行っています。真剣になりがちな会ですが、お菓子がその場を和らげます。「今年から毎月お楽しみ商品が届くようになりました。お菓子があることで、みんなの表情が明るくなるのでありがとうございます。たまに届いた商品についてのお話をしたりもします」とくらぶの代表の佐々木さん。



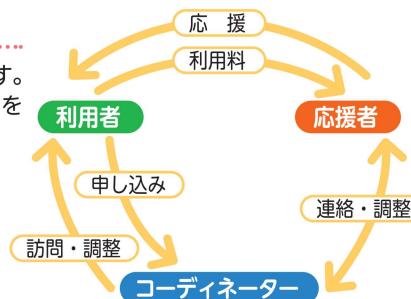
会が終わった後は、残ることができるメンバーでお弁当を食べながらおしゃべり開始! さっきの会と打って変わって、お弁当の内容や食事についての話題で盛り上がります。お弁当のおかずには「お弁当用もづく」や「白和えベース」で作った白和えが入っていて自然と生協商品の話になりました。コーディネーターとしての活動はもちろん、おしゃべりにも一生懸命なくらぶのみなさんでした。

おたがいさまって?

有償たすけあいシステムです。
利用したい方と応援できる方をつなぎます。

【応援例】

- 託児
- 食事作り
- 病院への付き添い
- 家の掃除・洗濯
- 話し相手 等



「おたがいさま まつえ・やすぎ」 コーディネーター大募集

「困ったな」「もっとこうなったらいいな」という利用者と「誰かの役に立ちたいな」という応援者をつなぐ役割です。

☎ 0852-52-6795

ちょっとお話を聞いてみたい!
という方はこちらまで♪

みなさんもくらぶ活動、サークル活動をはじめませんか?

活動名	おしゃべりくらぶ	子育てくらぶ	サークル
対象	組合員3名以上で結成できます。	妊娠中から末子が就学前までの赤ちゃんを持つ組合員3名以上で結成できます。	組合員を含む3名以上で結成できます。組合員でない方も登録できます。
活動内容	月に1回(何回でも)集まって、何でもおしゃべりします。生協から毎月“お楽しみ商品(試食品)”をお届けします。	月に1回(何回でも)集まって、子育ての情報交換などおしゃべりします。生協から毎月“お楽しみ商品(試食品)”をお届けします。	自分たちの興味・関心ごとについて、自分たちのペースで集まります。
補助費	○年間6,000円 年度途中の結成の場合は 残りの月数×500円	○年間6,000円 年度途中の結成の場合は 残りの月数×500円 ○子育て応援費 上限5,000円 託児費・会場費のみに使えます。	○年間上限3,000円 ○生協の施設を無料で使用できます。 ※補助費の対象となるには、半数以上が組合員で構成されていることが必要です。

組合員活動についてくわしい内容を知りたい方は 生協しまね 組合員活動 検索

お申し込みは… 問合せセンター 0120-336-021 まで

(月～金曜日／8:30～20:00 土曜日／9:00～18:00)

①希望する活動 ②組合員名 ③組合員コード をお伝えください。こちらからもお申込みいただけます。⇒

